



平成27年火災・救急の状況について

亀山市の平成27年における火災・救急の状況は、火災件数が12件、救急出動件数が2,017件で、いずれも前年と比べ減少しました。

火災については、前年と比べて24件減少、うち建物火災は2件で、前年と比べて9件減少し、住宅火災は0件で、死傷者も0人でした。

火災の減少については、消防団との連携による住宅用火災警報器の設置確認などにより、市民の防火意識の高揚が図られたのではないかと考えています。

一方、救急については、出動件数2,017件で、前年と比べて25件減少、搬送人員は1,907人で24人減少しました。

この減少の主な要因は、交通事故の減少です。

また、119番を受理してから救急車が現場へ到着するまでの時間や病院収容までの平均所要時間は、北東分署を開署した4月以降、大きく短縮できました。

市内全域では、現場到着が8分06秒で、前年同時期と比べて1分42秒短縮、病院収容は39分24秒で、前年同時期と比べて3分48秒短縮しました。特に、北東分署の担当区域では、現場到着が7分42秒と、前年同時期と比べて5分短縮、病院収容は7分12秒短縮しました。

この現場到着時間の短縮は、まさに北東分署の開署によるものであると確信しています。

消防本部では、市民のみなさんの期待と信頼にこたえる消防の実現を目指し、積極果敢な消防活動を展開してまいりますので、ご理解とご協力をお願いします。